間伐材や天然木を活用した木工芸品の生産についても模索していきたいと考えております。技能者も少なく生産活動施設もない状況ではありますが、林業振興の一施策として検討してみたいと考えております。

産品販売は組織力必要

商工業の振興

久慈市などへの大型店の進出と、価格面での企業間競争が激化しており、冷え込む景気動向も相まって、村内商業も依然として厳しい状況にあります。

従来型からの脱却のためのポイントカード事業の推進など、消費購買力の流出抑制や顧客に密着したサービスの提供など商工会の取り組みを支援してきておりますが、これらの強化と合わせ地域外顧客の獲得にも取り組む必要があると考えております。

村の優れた産品をインターネットなどにより情報発信し、農林水産物の産地直送販売を行うことなどを支援。

各産業団体、生産グループ、商店などを巻き込んだ村産品のトータル的な販売組織などの立ち上げに取り組む考えであります。

体験観光を効果的活用

観光、グリーン・ツーリズムの振興

景観を主体とする観光から体験を通して楽しむ観光へとニーズが変化しております。既存観光資源の効果的な活用と連携による滞在型の体験交流観光に対応できる観光環境の整備、創出が急務であります。

青葉生活研究グループ。こんぶかりんとうで体験受入れ

都市住民が農山漁村に滞在しながら、さまざまな体験を行うグリーン・ツーリズムへの環境を、体験指導者の育成など含めて整え、完全学校週五日に対応できる受け入れ体制づくりの支援を行います。

これからは、入り込み客数にだけとらわれず、村に実質的な経済効果をもたらす工夫やアクションを起こし、村づくりのための産業となる観光の振興を観光協会などと一緒に検討しなければならないと考えております。

自然環境の保全と活用

本村のきれいな環境を取り戻すため、すべての村民に自覚と行動を促し、素晴らしい自然を大切にする必要性を呼びかけ、村民運動として展開できるよう取り組みます。

産業、生活基盤の整備事業においても、より環境保全に配慮した事業の推進に努め、普代川、茂市川の清流化や普代ダムの環境整備も行いたいと考えております。

復旧体制に万全を期す

防災機能の確立

災害の発生を未然に防ぐための対策と活動に積極的な取り組みを行うことが重要であります。

万が一災害が発生した場合は、拡大を食い止め、復旧などに迅速に対応するよう体制を常に確立しておく必要があり、各河川の洪水対策あるいは津波対策など万全を期すとともに、緊急連絡体制の整備も重要な課題です。

国土交通省が整備している光ファイバー網との連携なども視野に入れ、一層の防災ネットワークの充実などに取り組みます。

道路整備で地域発展を

道路交通基盤の整備

道路は、地域の発展を支える重要な基盤施設であり、この整備が地域格差の是正にもつながることから、県都盛岡などへの時間距離の短縮が県内各市町村の重点施策とされております。幸いにして、普代・盛岡間の国道四十五号早坂トンネル工事が順調に進捗しております。

普代・岩泉間の広域基幹農道と茂市堀内机間の基幹林道が本年より着工の運びとなりました。これらの早期完成が待ち望まれるところであります。

村内の生活路線につきましても、まだまだ拡幅・改良が必要であり、道路財源抑制の影響はありますが、計画的な整備に着実に取り組みます。

普代バイパス工事は、第二トンネルの貫通により一段と工事が加速されるものと思われ、用地対策などに万全な取り組みを行いたいと思います。後期区間の測量や現国道普代中心街の歩道や側溝の整備についてもより積極的に関係機関に要請して参ります。

普代バイパス第2トンネルも完成真近（力持側）